

第 1 回 プラスチック問題に関する万国津梁会議 質問等に対する追加資料の紹介

No.	質問・意見等	回答
1	<p>・台湾は世界でもトップレベルのリサイクルの水準を維持している。同じ島しょ地域として参考になると思う。今後ヒアリング等の調査先に加えるとよい。(原田委員)</p> <p>・対馬では、硬質プラスチックは企業に引き取ってもらう仕組みができた。ただし、発泡スチロール等に関しては引き取られていない。残った深刻なものへの対策が問題となっている。(清野委員)</p>	<p>(別添資料 2)</p> <p>台湾交流事業の紹介</p> <p>(別添資料 3)</p> <p>台湾、対馬市、亀岡市、EU の取り組み事例の紹介</p>
2	<p>・環境教育の重要性を指摘したい。小中高校での海ごみ、プラごみに関する学習の状況について調査してほしい。現時点で把握していることがあれば教えてほしい。(原田委員)</p> <p>・ごみ問題だけでなく、別分野でもいいので、沖縄県で実施している子供たちや地域住民の主体性や内発性を盛り上げるようなプログラムについて教えてほしい。(清野委員)</p>	<p>(別添資料 4)</p> <p>環境教育の実施状況の紹介</p>
3	<p>・漁業系のごみ 漁網、発泡スチロールの議論について、沖縄の状況を教えてほしい。(清野委員)</p>	<p>(別添資料 5)</p> <p>漁業系のごみの漂着状況の紹介</p>